

上下水道局だより

水道特集

No.12

発行

令和2年10月1日

『安全で安心な水を届けて90年』

私たちのくらしに欠かせない「水」。

豊橋市の水道は、昭和5年(1930)3月29日に通水を開始し、みなさんのご理解とご協力をいただきながら、今年で通水90周年を迎えることができました。

明治39年(1906)の市制施行後、人口が増加するなかで、飲料水としていた井戸水の枯渇や水質悪化を招き、大正10年頃には赤痢などの伝染病が流行しました。

衛生的な生活基盤としての期待を受け、浄水場などの水道施設を整備し、戦災からの復興も成し遂げ、市勢の発展とともに8次に及ぶ拡張事業を実施し、安全で安心な水道水を届け続けて90年。

これからも、暮らしの大事なライフラインとして、みなさんから信頼される水道を目指します。

～飲み水を 未来につなごう ぼくたちで～

令和2年度水道週間スローガン

建設当時の様子

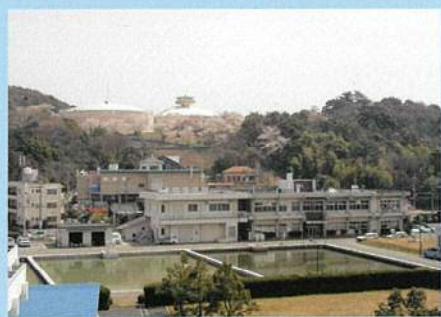
今の様子



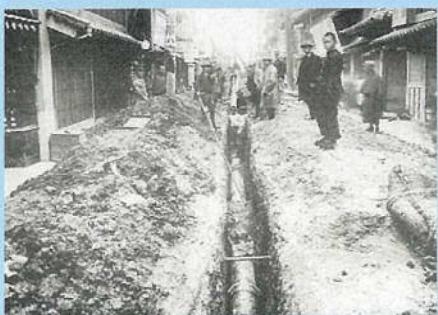
ろ過池の工事(レンガ敷き)



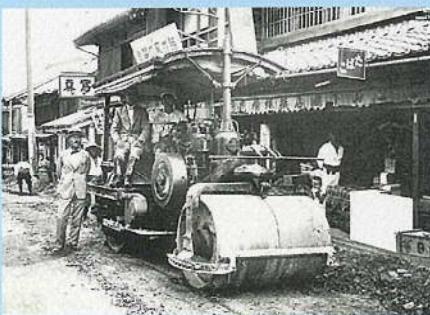
完成したろ過池



現在の小鷹野浄水場



札木通り鉄管埋設現場



鉄管布設後の道路整備



現在の水道管埋設工事

令和元年度の主な事業

水道

水道スマートメーターの設置

IoT活用推進モデル事業として、約400戸を対象に全国初となる電力スマートメーター通信網の活用による水道・電気・ガスの共同検針の導入を計画し、令和元年度は57戸で水道スマートメーターによる自動検針を開始しました。

技術面や業務効率等への効果などについて検証を行っていきます。



無線機 水道スマートメーター

水道施設の整備

新たな自己水源確保のため、伊古部給水所の整備事業を完了しました。また、平成28年度に着手した東部配水場では、電気設備工事等を実施したほか、内張計測所の水質計測盤取替工事など諸施設の整備改善を行いました。



新設した伊古部給水所

水管の耐震化・老朽化対策

幹線管路の耐震化、老朽管の更新、濁水・漏水防止、出水不良解消等を図るため、7,095mの配水管布設替工事を行いました。

引き続き、水道管の点検を行いながら、安定給水を確保できる災害に強い管網整備を進めていきます。



耐震管接合の様子

下水道

下水道施設の長寿命化・耐震化

下水道施設は、処理場・ポンプ場など、市内に190施設があり、計画的な工事・修繕を行う必要があります。中島処理場重力濃縮設備の改築などを行い、施設の長寿命化を図りました。また、地震などの災害に備え強靭な施設とするため、中島処理場汚泥濃縮棟の耐震化を行いました。



老朽機器更新の様子（中島処理場）

下水道管の老朽化対策

老朽化した下水道管の破損による道路陥没を未然に防ぐため、1,869mの更生工事と、149mの布設替工事を行いました。

引き続き下水道管の調査を行い、事故の未然防止に向け、計画的に老朽化施設の改築・修繕を進めていきます。



道路陥没の様子



下水道管調査の様子

問合先

- 水道スマートメーターの設置について 営業課 ☎ (0532)51-2722(平日8:30~17:15)
- 水道施設の整備について 淨水課 ☎ (0532)61-8761(平日8:30~17:15)
- 水管の耐震化・老朽化対策について 水道管路課 ☎ (0532)51-2732(平日8:30~17:15)
- 下水道施設の長寿命化・耐震化について 下水道施設課 ☎ (0532)46-2854(平日8:30~17:15)
- 下水道管の老朽化対策について 下水道整備課 ☎ (0532)51-2764(平日8:30~17:15)

「上下水道局だより」についてのご意見やご感想をお待ちしています。

URL ● <http://www.city.toyohashi.lg.jp/water/>
E-mail ● water@city.toyohashi.lg.jp

豊橋市上下水道局／〒440-8502 豊橋市牛川町字下モ田29-1 TEL(0532)51-2702



上下水道局
ホームページ
QRコード

